

# society&business Tokyo25 journal 25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 安心の将来設計 大事な資産運用

### ワイズ・プランニング 青梅市河辺町

老後2000万円問題や少子高齢化。安心して過ごせる将来設計が誰にも求められる社会になっている。大事なのが資産運用。だが、多くの日本人にとって苦手と言えるものだ。ワイズ・プランニング(青梅市河辺町)は海外商品にも精通した賢い資産運用を手助けしてくれる金融コンサルタント会社だ。

社長の山下孝一さん、長男で役員の航太朗さんが口をそろえるのが、「資産運用は富裕層だけのものじゃない。お金の勉強さえすれば、増やすのは難しくはない」ということ。同社は、富裕層はもちろんサラリーマンの一般家庭に資産運用をアドバイスする。顧客は、主婦、経営者、一般会社員など。30代か

## 海外商品に精通 賢い資産運用手助け

度(NISA)を始めるが、孝一さんは日本株式に妙味を感じていない。「(お金が)増える、儲かる、安心」という商品が国内にはないという。デフレからの脱却と



「資産運用は富裕層だけのものじゃない」と社長の孝一さん(右)と役員の航太朗さん

言われるが、今の日本経済は物価が上がり、給料が上がらないスタグフレーションだと孝一さんは見る。円安が進行し、日本人の資産は目減りするだけ。「人口減少と膨大な国の債務。国や通貨にリスクがある日本経済は良くならない」と指摘する。日本で行われている資産運用では、税率面など様々な面で資産を

防衛しつつ、増やすには限界がある。そこでは海外の銀行やファンドとの強い繋がりを活かし、徹底的に顧客目線に立った資産防衛、資産運用のコンサルを行っている。ただ、海外投資というと多くの人が何と分からず不安が先に立つ。同社では、公的に許可された金融機関だけを扱い、独自のルー

トで海外口座を開設するほか、税金問題の処理などに対応。種類が多い海外の金融商品から適切なものを選択し顧客に紹介している。併せて預金額の多い顧客には手厚いサービスをしてくれるなど海外金融機関の細かな情報も提供する。金融商品の中には30年間など長いスパンの商品もあり、長い間コ

## 青梅市出身の名レスラー ストロング小林展

2021年12月に81歳で亡くなった青梅市出身の名レスラー、ストロング小林(本名・小林省三)さんの功績をしのぶ「ストロング小林展」(実行委員会・090(1604)6777)が12月15日(19日まで)地元西友河辺店ポットホールで開催される。3回忌を前に同展実行委員会が企画した。プロレス美術館(京都府)が協力する。

マルチノ戦などを含む国内外での複数のパンフレット、ポスター、等身大のパネルなど。会場ではストロング小林対アントニオ猪木戦のVTRの放映を予定する。同展実行委員長の持田一博さん(59)は青梅市柚木在住で、プロレスファン歴50年。小林さんが青梅市に住んでいることを知り、中学1年

の時に知人の紹介で面会。亡くなるまで公私ともに親交を重ねてきた。「ボディビルで鍛えた体は多くの外人レスラーを凌駕し、怪力殺法でファンを楽しませてくれた。リングを降りればそれは優しい良心的な人だった」と小林さんの魅力を語る。同展の開催に関しては、小林さんの遺族が全面協力してくれたほか、元新日本プロレス営業部長の新聞寿さん、プロレス美術館の湯沢利彦さんの支援が大きかったという。

時間は10時~18時。最終日は17時。小林さんは、1940年に東京・本郷で生まれ、戦争で青梅市に疎開し、同市で育った。高校卒業後に

## 12月15日~ 西友河辺店ポットホールで開催

「ボディビルで鍛えた体は多くの外人レスラーを凌駕し、怪力殺法でファンを楽しませてくれた。リングを降りればそれは優しい良心的な人だった」と小林さんの魅力を語る。同展の開催に関しては、小林さんの遺族が全面協力してくれたほか、元新日本プロレス営業部長の新聞寿さん、プロレス美術館の湯沢利彦さんの支援が大きかったという。

## 親交重ねた持田一博さん 3回忌を前に企画



ストロング小林展を企画した持田一博さん。71年には1

**黒茶屋**  
あきる野市小中野167  
☎042-596-0129

営業時間  
— 昼のお食事 —  
午前11時~午後3時(受付)  
— 夜のお食事 —  
午後5時~午後7時(受付)  
午後9時閉店

定休日  
毎週火曜日と13日、27日、30日、31日  
屋のみ営業 毎週月曜日

**信楽庵**  
あきる野市小川633  
☎042-559-8080

営業時間  
— 昼のお食事 —  
午前11時~午後3時(受付)  
— 夜のお食事 —  
午後5時~午後7時(受付)  
午後9時閉店

夜の部(17時~19時受付)のお食事は、1営業日前までのご予約制とさせていただきます。

定休日  
毎週火曜日と6日、20日、29日、30日、31日  
屋のみ営業 毎週月曜日

令和5年12月の営業

お越しの際はホームページか電話でご確認ください。